

第27回「天然記念物」を見てみよう

文化財は、その形や内容によっていくつかの種類に分けられ、その一つに「天然記念物」があります。

川越市内にも天然記念物に指定されている文化財がいくつかあります。ここでは、そのいくつかを紹介しましょう。



☆天然記念物とは何だろう?



古来よりわたしたち日本人は、自然と深いかわりをもってきました。

こうした自然の一部である動物や草木、岩石などのうち、特に貴重なものは「天然記念物」という文化財に指定されます。

また、希少な鳥の飛来地、植物ならば群生地というように、関係する場所そのものも指定され、保護の対象になります。

☆川越市内の天然記念物

市内には全部で9件（平成26年4月時点）の天然記念物があり、すべてが樹木です。これらは神社やお寺の御神木や旧家で守り伝えられてきた古木など、地域のシンボルにもなっています。

それぞれの木がどんな歴史を持っているのか、想像しながら訪ねてみると面白いかもしれません。

《川越市内の天然記念物》

- ・並木のオオクス
- ・イチョウ（松江町一丁目）
- ・鯨井のヒイラギ
- ・下小坂の大ケヤキ
- ・古市場のヒイラギ
- ・笠幡浅間神社のヒヨクヒバ
- ・的場小川家のツゲ
- ・砂氷川神社のシラカシ
- ・砂氷川神社のイヌツゲ（H26.4.1現在）



並木のオオクス



下小坂の大ケヤキ



砂氷川神社のイヌツゲ

～「振り込め詐欺」にご注意ください～

1. 「還付金詐欺」…市の職員を装い、「医療費の還付金がある」等と言って、ATM（現金自動預払機）を操作させようとする「振り込め詐欺」事件が多発しています。市役所ではそのようなことは行っていません。
 2. 「オレオレ詐欺」…息子や孫を装い、借金の返済などに困っているように信じさせて直接自宅等に現金を受け取りに来たり、ATM（現金自動預払機）に誘い出し、お金を振り込ませる手口です。
- これらの不審な電話を受けた時は、すぐ市役所や警察までお問い合わせください。

☎川越市役所 224-8811（代表）・川越警察署 224-0110（代表）

教育相談Q&A

◆生活リズムが崩れがちな小学生

【Q】小学六年生の息子を持つ親です。六年生となり、この二か月間は運動会の準備や市内バスケットボール大会へ向けての練習など、たくさんの行事に一生懸命に取り組んできました。また、最高学年として下級生の面倒をみたり、委員会・クラブ活動などを中心となって進めたりする場面も多くなったようで、頼もしく感じています。

ただ、朝起きてくるのがだんだん遅くなってきたのが気になります。疲れもあるかと思いますが、早く寝るように言ってもなかなか言うことを聞きません。このまま生活のリズムが乱れたままになるのが心配です。親としてどのようなかわればよいでしょうか。

【A】小学校高学年から中学生の一般的な傾向として、精神的な自立とともに生活の自己管理ができるようになります。実際、お子さんはさまざまな場面で中心となって活動するなど、充実した学校生活の中で自立性が育まれているようです。ただ、五年生までとは違う生活に、疲労が蓄積してしまっているのかもしれないですね。

更に自我も発達し、親の言うことを素直に聞けなくなっている場合もあります。そこで、以下のようなかわり方をしてみてはいかがでしょうかでしょう。

①お子さんの頑張りを認めつつ、自分の生活に責任を持たせましょう

今回の相談に限らず、日ごろから子どもの良さや成長を認め、子どもとのコミュニケーションを積極的にとることはとても大切です。「自分を理解してくれている」と思う人からの言葉は、子どもも素直に聞くことができるでしょう。六年生として苦労していることを聞いてみたり、親御さん自身の経験を話したりすると「自分のことを分かってくれた」という気持ちが生まれます。

その上で、自分の生活を自分で見直させましょう。これまでの学習の中で、お子さんは望ましい生活習慣の大切さを学んでいます。例えば、早寝早起きの大切さを学んだり、自分の生活時間について改善策を考えたりしてきました。それらの学習をいかして、就寝時刻を自分で決めるなど、生活を主体的に改善できるようにしていきましょう。こうした経験を通し、更に自立した生活へとつなげていきたいものです。

②夜更かしを招く環境を改善しましょう

携帯電話や携帯型ゲームが広く普及し、時間を忘れて熱中してしまう子どももいるようです。また、家族の生活リズムが影響し、子どもも夜更かしになっていることもあります。夜更かしを招く要因が家庭内にたくさんあると、子どもの意識だけで生活リズムを改善するのは大変です。そこで、家族でしっかり話し合い、「〇時になったらテレビは消す」「夜は携帯電話やゲームを部屋に置かない」などルールを決めましょう。

このように、家族全体の生活について見直すことで、お子さんはより主体的に自分の生活を管理できるようになるでしょう。

6月～10月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
夏休み工作教室	7月24日 ①10時～②15時～ 申し込み=7月3日、9時30分から来館、電話またはファクス(定員各回20人)		中央図書館 Tel.222-0559 Fax 224-7822
にちようおはなし会	毎週日曜日 14時30分～		
こわいおはなし会	8月22日 15時～		
どようおはなし会	毎週土曜日 15時～		
ちょっとこわいおはなし会	8月7日 16時～		
こわいおはなし会	8月14日 16時～		西図書館 Tel.237-5660
こわいこわいおはなし会	8月21日 16時～		
すこーこわいおはなし会	8月28日 16時～		
夏休み工作教室	7月24日、8月21日 ①10時～11時②14時～15時 申し込み=7月3日、9時30分から来館または電話(定員各回8人)		川越駅東口図書館 Tel.228-7712
にちようおはなし会	毎週日曜日 11時～		
かすかにこわいおはなし会	8月28日 16時～		
どようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
夏休み工作教室	7月24日 ①10時～11時 ②14時～15時 申し込み=7月10日、9時30分から来館、電話またはファクス(定員各回10人)		高階図書館 Tel.238-7550 Fax 238-7551
こわいおはなし会	8月8日 ①10時30分～②15時～		
ぬいぐるみおはなし会	8月20日 15時～ 申し込み=8月6日、9時30分から来館、電話またはファクス(定員10人)		
子ども体験教室 「あいぞめでハンカチ作り」	6月21日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=受付中(電話またはファクス)	○	博物館 Tel.222-5399 Fax 222-5396
子ども体験教室 「ミニまこも馬作り」	7月5日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み=受付中(電話またはファクス)	○	